

霧多布地区コミスクだより

第1号

2021. 7. 19

Kiritapputiku CS Report No.1

学校運営協議会は、平成30年度に浜中町のコミュニティ・スクールモデル校として霧多布小学校から始まりました。翌年、霧多布小中学校が一緒の母体として発足した霧多布地区学校運営協議会（以下コミスク又はCS）は、今年で3年目を迎えます。昨年度は新型コロナウイルスの影響で思うように活動できず、今年度もまだまだその影響があると感じています。できることを少しずつ着実に、一歩前進できればとの想いで今年度スタートしました。

第1回のコミスクを5月27日に予定しておりましたが、緊急事態宣言が出され、中止となりました。6月20日に緊急事態宣言が解除され、先日7月1日に何とか第1回目の協議会を、霧多布小学校を会場に開催するに至りました。

1 学校運営協議会委員紹介

役職	委員	区分	備考
会長	島脇 秀俊	地域住民	共和町内会長
副会長	東海林圭太	地域住民	霧多布地区
副会長	春日 良太	地域住民	霧多布地区
	大野 裕幸	地域住民	町子供会育協会長
	川原 亮	地域住民	霧多布地区
	箱石 憲博	地域住民	暮帰別町内会長
	川村 修一	保護者	霧中PTA会長
	串田 之宣	保護者	霧小PTA会長
	佐藤 岳彦	学校	霧中校長
	新井 真人	学校	霧小校長

コミュニティ・スクール（CS）を運営するために中心となって話し合い、支えていただく学校運営協議会委員の皆様は、左のとおりです（敬称略）。

今年度は、小学校が窓口となり、中学校とともにCSを進めていきます。継続して引き受けていただいた方、新たに引き受けていただいた方大変ありがとうございます。

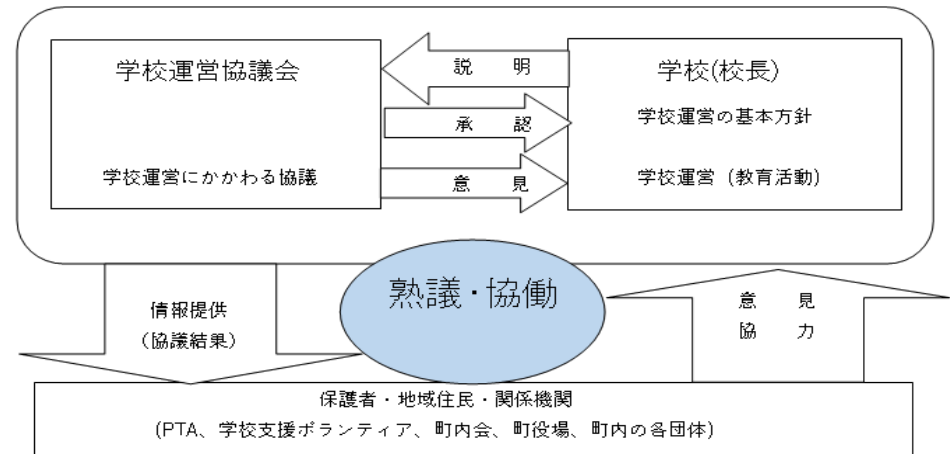
各自自己紹介の後、会議をスタートしました。「地域とともにある学校づくり」を目指すためにも、皆様のお力添えをお願いいたします。

霧多布地区コミスクだより

2 コミュニティ・スクール（CS）

今年度のCSを進めるにあたり、改めてコミュニティ・スクール（CS）について紹介をいたします。

コミュニティ・スクールは、学校と保護者・地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ（熟議）、一緒に活動すること（協働）をとおして、地域全体で子どもたちの成長を支えるしくみのことです。事務局は隔年で小中交互に行い、会長はじめ各委員、地域住民と学校が霧多布地区CSとしてともに活動を進めていきます。



3 CSのメリットは

CSを導入することによって、児童・生徒、保護者、地域住民、教職員それぞれにメリットがあり、地域全体で子どもたちを見守り、育てていくことにつながります。

子どもにとって

- ・学びや体験が充実し、思いやる心が育つ
- ・地域の担い手としての自覚が育つ

保護者にとって

- ・学校の教育活動がより理解できる
- ・地域の中で子どもが育つ安心感が高まる

地域住民にとって

- ・経験を活かして、生きがいとなる
- ・学校が地域とつながり、足を運べる

教職員にとって

- ・地域の人や環境を学習活動に生かせる
- ・子どもと向き合いよさをより発見できる

4 第1回学校運営協議会

7月1日、今年度第1回目の学校運営協議会が開催されました。6月中旬に小中学校ともに参加を予定していた「火防線花いっぱいロード」活動は、コロナ禍のため参加見送りを余儀なくされました。第1回は、最初ということで、今年度のCSを進めるにあたって、事務局より基本的な考えや活動予定等について概要の説明を行いました。また、今年度の活動計画について検討しました。以下はその内容です。

今年度のCS活動推進計画（予定）

◇今年度の活動については、感染症拡大防止対策の情勢に鑑みて、縮小、自粛、中止等も含みながら進めます。このような実情の中、今年度は「理解・浸透特色の明確化 地域との連携の深化 協議会の組織体制の構築」を課題として取り組み、次年度につなげることを目指していきます。

- (1) 第1回学校運営協議会 7月1日（木） 於：霧多布小
 - ①委嘱状交付、役員選出
 - ②2021年度小・中学校運営基本方針について
 - ③今年度の活動計画およびスケジュール(概要)について 他
- (2) 第2回学校運営協議会 9月13日(月) 於：霧多布中
 - ①霧多布で小・中9年間でめざす子どもの姿にかかわる交流[熟議]
 - ②組織体制の運営について(小中連携部・広報部・学校支援部)
 - ③CS活動の地域への周知、学習支援ボランティア募集について
 - ④小中学校での今年度の具体的な活動推進状況の交流
 - ⑤中学校の授業参観
- (3) 第3回学校運営協議会 11月25日（木） 於：霧多布小
 - ①霧多布で小・中9年間でめざす子どもの姿にかかわる交流[熟議]
 - ②小中学校での今年度の具体的な活動推進状況の交流
 - ③今後、次年度の活動内容にかかわる交流（見直し）
- (4) 第4回学校運営協議会 2月4日（金） 於：霧多布小
 - ①今年度の成果と課題
 - ②次年度の活動の方向性
 - ③学校関係者評価

今年度の活動も新型コロナウイルスの感染予防に努め、模索しながらとなりますが、できることを少しずつ着実に進めていきたいと考えております。



使わなくなった「こいのぼり」ありませんか？

霧多布小学校では、毎年こどもの日の前後に、グラウンドに「こいのぼり」を設置しています。青空を雄大に泳ぐ姿は、子どもたちに元気を与えてくれます。その「こいのぼり」ですが学校保管の数が少なくなってまいりました。もし、ご家庭で使わなくなった「こいのぼり」がありましたら、学校に寄贈いただけないでしょうか。よろしくお願いいたします。**連絡先**：霧多布小学校（教頭）62-2812



ラジオ体操を見守ってくださる方を募集！

霧多布地区学校運営委員会（CS）では、夏休み期間（今年度は7/26～7/30）、霧多布小学校グラウンドで朝6：30からラジオ体操を行っております。例年、親子で参加される方も多く見られます。お子様のいる方はもちろん、地域の方も一緒にラジオ体操に参加してみませんか。お待ちしております。また、地域の方で活動中に危険が無いよう見守っていただけの方を募集しております。ご協力いただける方がおりましたら下記までご連絡ください。よろしくお願いいたします。**連絡先**：霧多布小学校（教頭）62-2812



新型コロナウイルス感染防止対策のため、学校行事も参加者を限定せざるをえない状況が続いております。各校のホームページでは、学校だよりを始め、学校での児童・生徒の活動の様子を紹介しています。ぜひご覧ください。

霧多布小学校



霧多布中学校

